

【既定】	がん検診	予算額	979,562 千円
------	------	-----	------------

事業の目的・概要

国の指針に基づいた対策型検診を実施し、がんの早期発見及び適切な治療につなげ、がん死亡率の減少を目指します。また、「杉並区がん検診精度管理審議会^{※1}」及び「杉並区胃内視鏡検査による胃がん検診精度管理審議会」でがん検診の実施体制や精度管理について審議し、安全で質の高い検診を安定的に行う体制を引き続き整備します。

※1 杉並区がん検診精度管理審議会…杉並区が実施するがん検診（胃内視鏡検査による胃がん検診を除く）に関して必要な事項を調査審議する区長の附属機関

主な取組内容

➤ がん検診の推進 **拡充**

がんの早期発見・早期治療のため、国の指針を踏まえたがん検診を実施します。職場等で受診機会のない区民を対象に、5つ（胃・肺・大腸・乳・子宮頸）のがん検診を実施します。

このうち子宮頸がん検診については、前年度の受診者を除く20代の女性区民を対象に、本人の申込みなしに受診券を送付するなど、更なる受診勧奨の強化を図ります。

検診		対象	受診間隔
胃がん 検診	胃部エックス線検査	50歳以上	毎年度 ^{※2}
	胃内視鏡検査	50歳以上	隔年（2年に1回）
肺がん検診		40歳以上	毎年度
大腸がん検診		40歳以上	毎年度
乳がん検診		40歳以上の女性	隔年（2年に1回）
子宮頸がん検診		20歳以上の女性	隔年（2年に1回）

※2 毎年度…胃内視鏡検査を受診した翌年度は受診不可

➤ 精度管理の強化

がん医療の専門家で構成する「杉並区がん検診精度管理審議会」及び「杉並区胃内視鏡検査による胃がん検診精度管理審議会」において、専門的な知見に基づき、がん検診の運営方法や精度管理の在り方等について調査・審議し、引き続き精度の高い検診体制を整えていきます。